

避難所開設・運営 シミュレーション 振り返り意見交換会 (グループワーク)

振り返りの意見交換会は、課題や対応策などについて、参加者みんなで共有し、今後の取り組みに活かしていきましょう。

振り返りの手順

避難所開設・運営シミュレーションで検討した内容を思い出し、**避難所開設や運営における課題**とその**対応策**をグループでいます

手順① 各自課題と思うことを抽出



手順② 抽出した課題をグループ化してテーマを作る



手順③ テーマから2つみんなに対応を考えるものを決める



手順④ 選んだテーマ 2つの 対応について話し合う



手順⑤ 発表

手順① 課題を抽出する

それぞれ、避難所開設・運営シミュレーションを通じて、課題だなと思ったことを、キーワードの言葉にして、付箋紙に1つずつ書いてください。5つ課題を思いついたら、5枚書きます。

例

トイレ使えない
ときでもトイレは
我慢できない。
どうするか？

ペットも家族？
アレルギーの人
もいる。

自閉症の子供
は大勢の人が
いる避難所で
生活は難しい

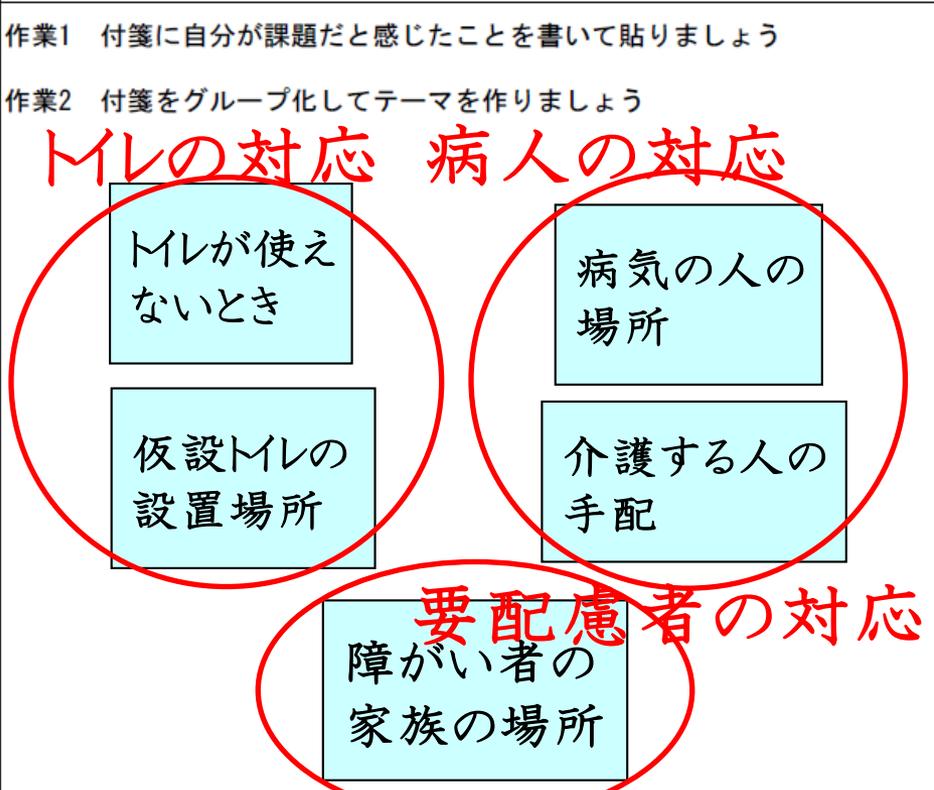
手順② 課題を共通のグループにまとめる

- ✓ 振り返りシートに付箋を貼り付ける
- ✓ 同じような内容をまとめてグループ化しテーマを作る

グループワークシート		抽出した課題
避難所運営の課題抽出		作業3 抽出した課題のテーマを2つ選ぶ
作業1 付箋に自分が課題だと感じたことを書いて貼りましょう		テーマ1
作業2 付箋をグループ化してテーマを作りましょう		
<p>トイレの対応</p> <p>トイレが使えないとき</p> <p>仮設トイレの設置場所</p>		
<p>病人の対応</p> <p>病気の人場所</p> <p>介護する人の手配</p>		
<p>要配慮者の対応</p> <p>障がい者の家族の場所</p>		テーマ2

手順③ 話し合うテーマを決める

- ✓ 話し合うテーマを2つ決める
- ✓ 決めたテーマを②の（１）と（２）に記入する

グループワークシート	抽出した課題の対応方法
	避難所運営の課題抽出
作業1 付箋に自分が課題だと感じたことを書いて貼りましょう 作業2 付箋をグループ化してテーマを作りましょう トイレの対応 病人の対応  <p>トイレが使えないとき</p> <p>仮設トイレの設置場所</p> <p>病気の人場所</p> <p>介護する人手配</p> <p>障がい者の家族場所</p> 要配慮者の対応	テーマ1 要配慮者の対応
	テーマ2 トイレの対応

手順④ テーマの対応を考える

テーマについて、どんな対応ができるか、そのために何が必要か、事前の対策も含めて意見交換してください。

抽出した課題の対応方法	
作業3	抽出した課題のテーマを2つ選び対応方法を考えましょう
テーマ1	要配慮者の対応 <ul style="list-style-type: none">● 地域の要配慮者については、対応内容をあらかじめ本人や家族も交えて決めておく● 学校と話をし、福祉避難室(教室)を確保しておく● 注意点などを避難者名簿にも書いてもらい、避難所運営委員会では共有しておく● ホームヘルパーや介護経験者等を調べておく
テーマ2	トイレの対応

それでは、各自課題をかきだしてください

手順① 各自課題と思うことを抽出

5分位



手順② 抽出した課題をグループ化してテーマを作る

5分位



手順③ テーマから2つみんなに対応を考えるものを決める

5分位



手順④ 選んだテーマ 2つの 対応について話し合う

15分位

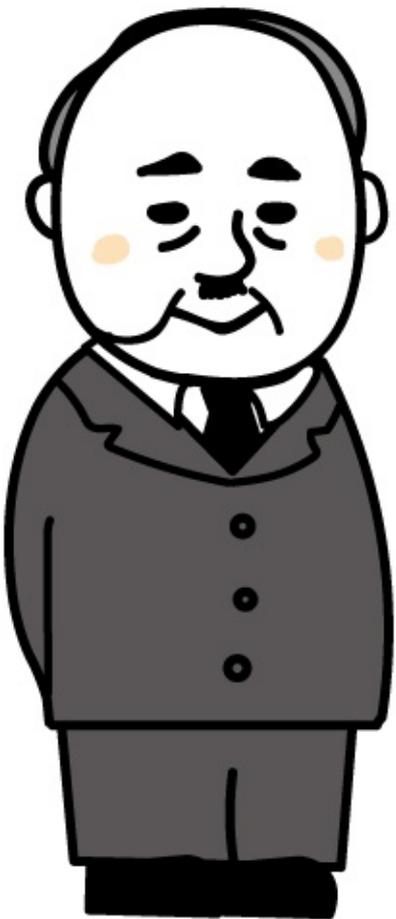


手順⑤ 発表

発表

各グループで話し合ったテーマや対応策について簡単に発表してください。

お疲れさまでした



お疲れさまでした。

本日のワークショップはこれで終了です。避難所について皆さんで話し合ったこと、考えたこと、疑問に思ったこと、課題と分かったことなどは、このワークショップの成果です。

今後も検討を続けることで、地域の事情に応じた避難所に近づきます。

ご家族やご近所の方ともこのワークショップの成果をぜひ共有してください。

地域みんなで避難所の開設や運営を考えておくことができれば、いざという災害の時に役立ちます。